

個人投資家向け会社説明会

[証券コード7979]



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

2023年3月3日

取締役専務執行役員 生産・総合企画担当
山崎 文孝

- 会社及び事業の概要
- 事業環境・中長期経営戦略
- 配当政策・ご優待制度
- おわりに - 当社事業の意義とは-

会社及び事業の概要

会社の概要



(2022年12月31日現在)

■ 会社名	株式会社 松風 (しょうふう) (SHOFU Inc.)
■ 代表者	取締役社長 高見 哲夫
■ 所在地	京都市東山区福稲上高松町11番地
■ 設立	大正11年 (1922年) 5月15日
■ 資本金	5,968,956,614円
■ 上場取引所	東京証券取引所 (プライム市場)
■ 従業員数	477名 (グループ : 1,310名、うち海外646名)
■ 事業内容	歯科器材の製造販売
■ 主要販売先	(代理店経由) 歯科医療機関
■ グループ会社	子会社19社 (国内4社・海外15社)・関連会社1社(国内) デンタル事業 17社(国内4社・海外13社) ネイル事業 3社(国内1社・海外2社)



松風のはじまりはベンチャー企業

初代
松風嘉定

製陶家
1830年(天保元年)
京都・清水坂で開窯

二代
松風嘉定

京都陶器(1887年設立)に勤務
輸出用陶器の産業化に尽力

<創業者>

三代 松風嘉定



- ・ 1870年(明治3年) 愛知県瀬戸市生まれ
- ・ 京都陶器勤務

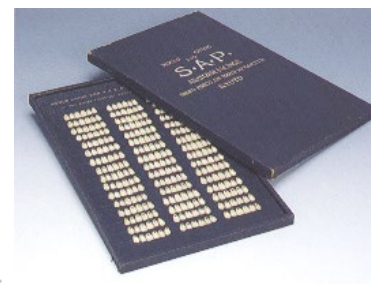
松風陶器(合資)設立
(1906年)

松風工業(株)に
改組・社名変更
(1917年)

兄弟会社として設立

松風陶歯製造(株)
設立(1922年)
(1983年 現社名に変更)

- ・ 国産初の高電圧碍子の製造に成功(1905年)
- ・ 輸出用陶磁器の製造
- ・ 高電圧碍子の製造
- ・ 太平洋戦争中、国策による軍需産業への転換
- ・ 1965年解散

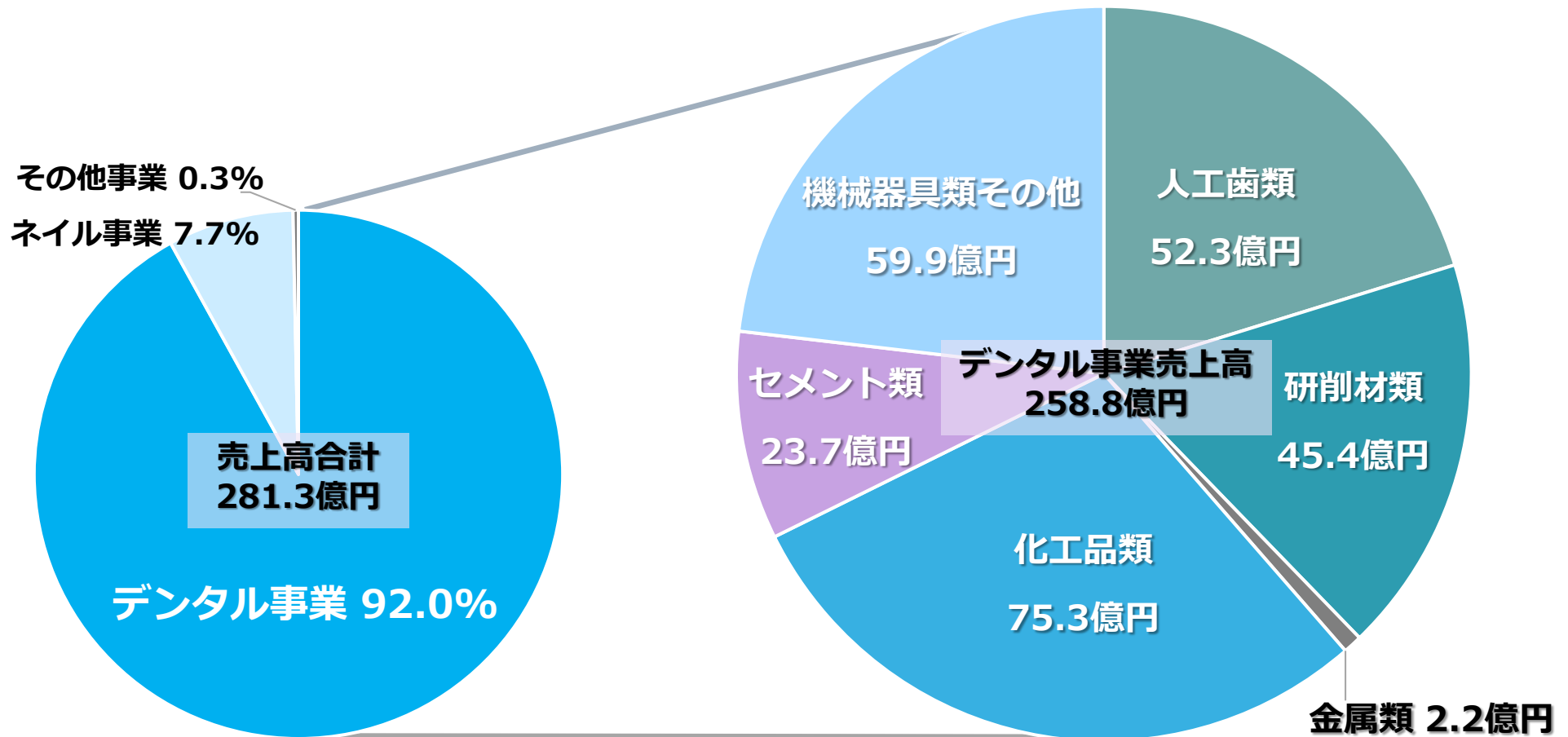


- ・ 国産初の高級人工歯「松風アナトーム型態陶歯」を開発・発売
- ・ その後、周辺材料に事業領域を拡大、現在に至る

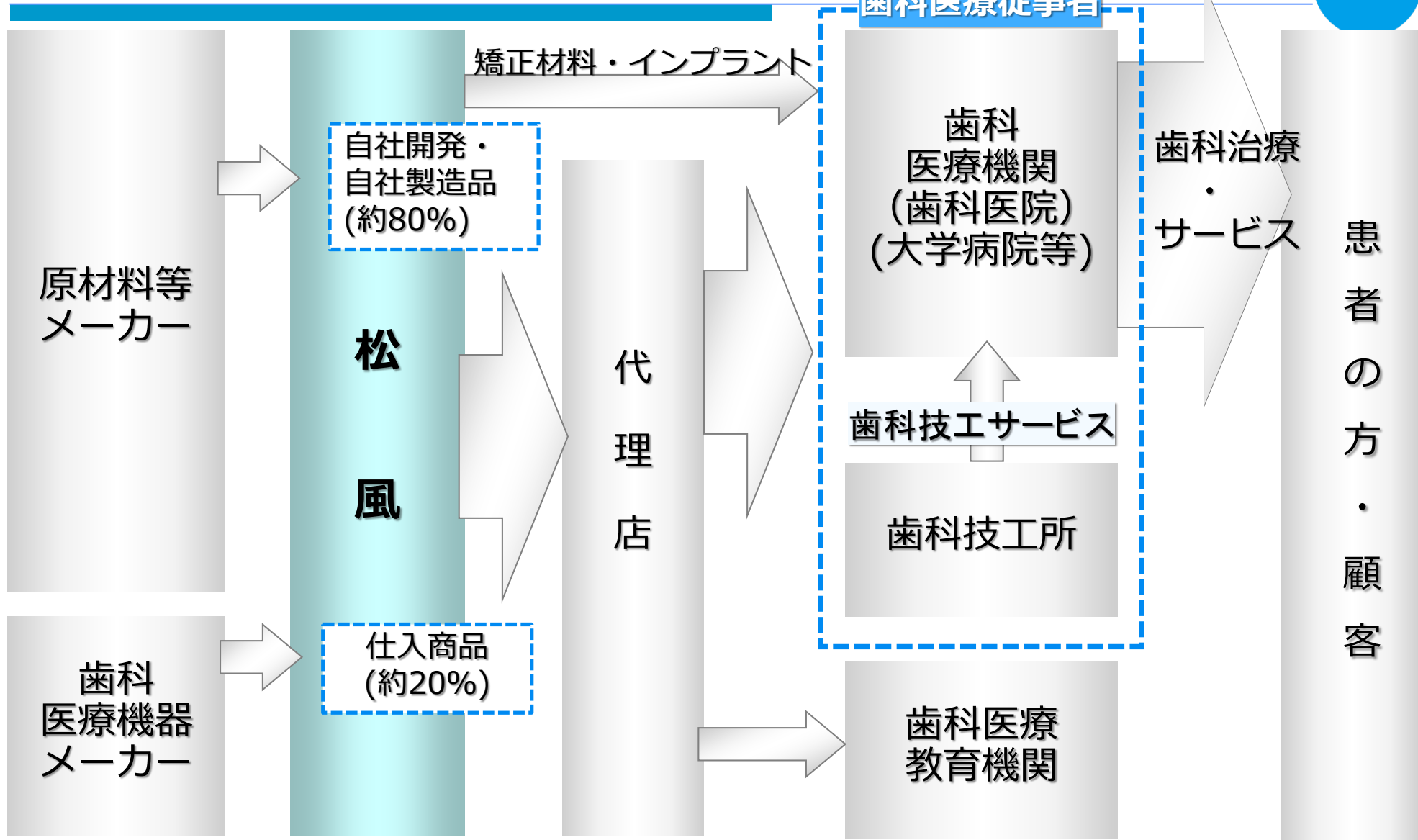
事業別・デンタル事業分類別売上高（'22/3期）



デンタル事業が全体売り上げの92%を占める歯科材料・機器の総合メーカー
歯科器材の技術を生かしてネイル市場でも事業を展開



デンタル事業モデル



デンタル事業の製品紹介



歯科医療用材料及び機器全般の開発・製造・販売

人工歯類

義歯材料
差し歯材料
等

国内トップシェア

製品一例



陶歯



硬質レジン歯



レジン歯



金属焼付用陶材

松風S-WAVE
CAD/CAMシステム



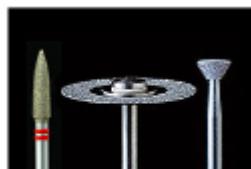
ジルコニアディスク ジルコニアブロック

研削材類

患部を削る
被せ物を磨く
等

国内トップシェア

製品一例



ダイヤモンド研削材



カーボランダム
研削材



ゴム製研磨材



研磨パフ・ブラシ・
カップ

金属類

歯の被せ物
差し歯の土台
等

製品一例



鋳造用合金



陶材焼付用合金



プラスメタル



打出冠

デンタル事業の製品紹介②



歯科医療の過程で当社製品が使用されています

製品一例

化工品類

差し歯材料
患部詰め物
義歯の歯茎部
等



充填用
コンポジットレジン



光重合型
ボンディング材



歯冠用硬質レジン

松風S-WAVE
CAD/CAMシステム



ハイブリッド
レジンディスク



ハイブリッド
レジンブロック

製品一例

セメント類

差し歯の接着
詰め物の接着
等



合着用セメント



裏装用セメント



仮着セメント・仮封材



充填用セメント

製品一例

機械器具類 その他

技工物製作用機械器具
口腔ケア用機械器具
等



歯面清掃・
超音波スケーラー



オーラルスキャナ



デスクトップ
スキャナ



加工機



集塵機



各種ソフトウェア

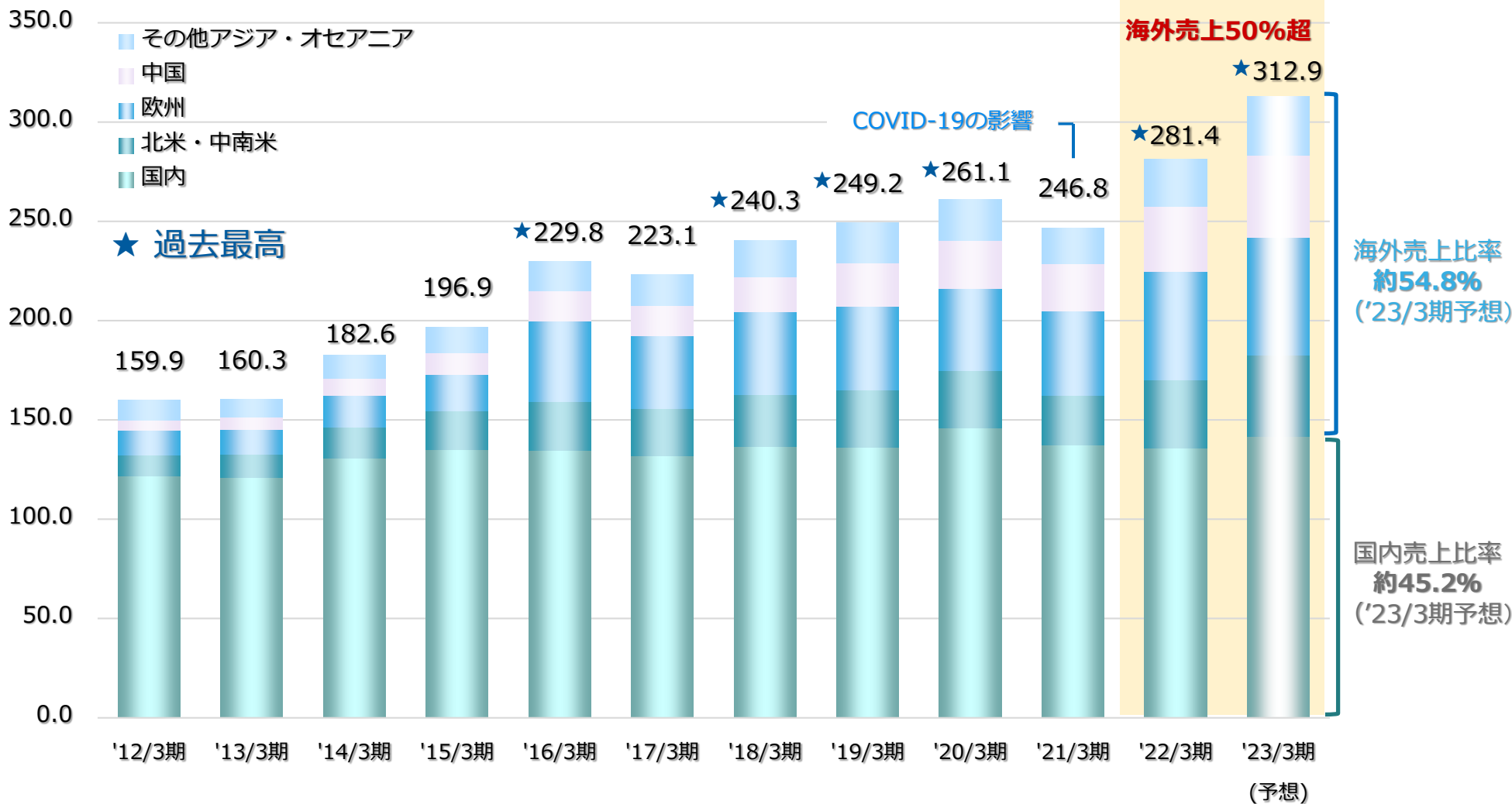
松風S-WAVE
CAD/CAMシステム

売上高推移

単位：億円



海外全域で売上が順調に拡大 海外比率50%超えで売上高は過去最高を更新中



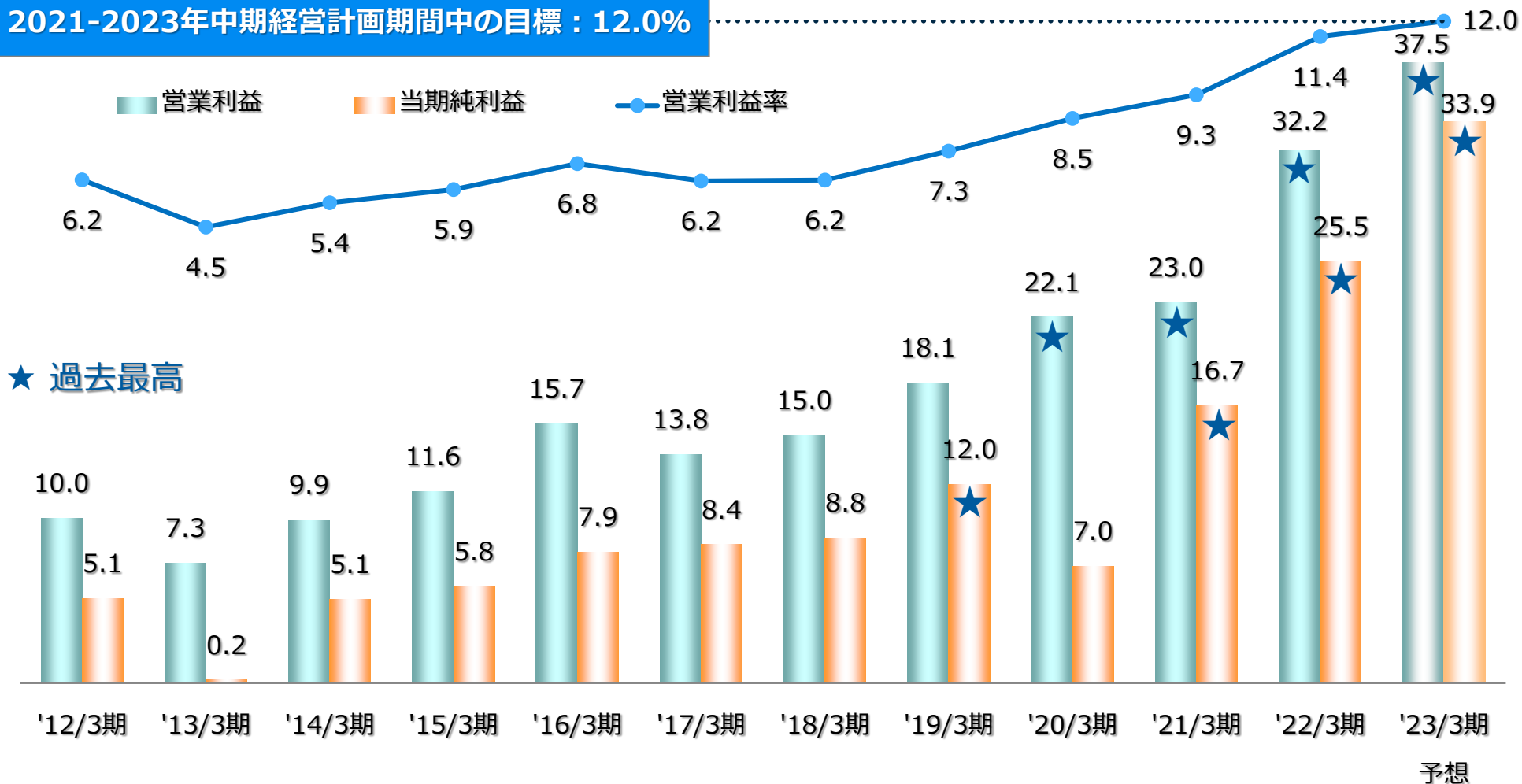
利益推移（営業利益・当期純利益）

単位：億円・%



営業利益率は目標到達の見込み 営業・当期純利益ともに過去最高を更新中

2021-2023年中期経営計画期間中の目標：12.0%



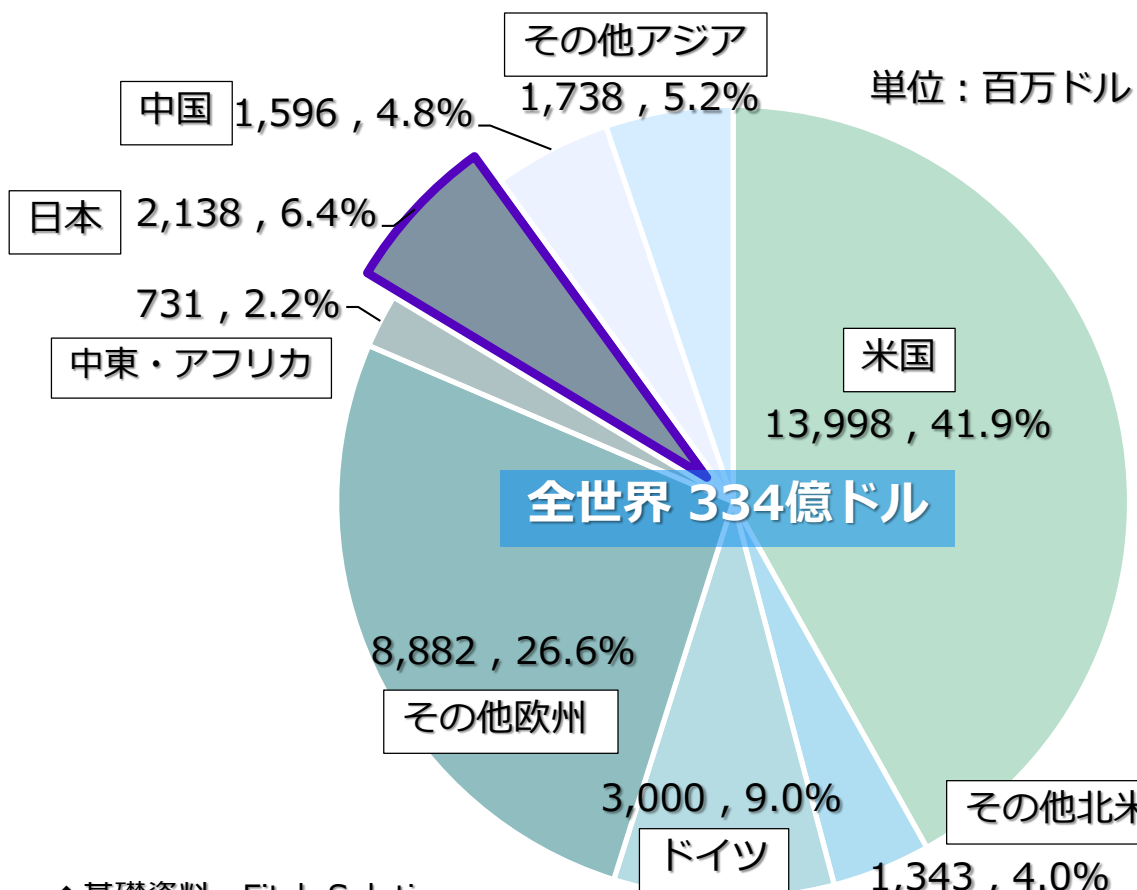
★ 過去最高

事業環境・中長期経営戦略

世界の歯科医療機器市場規模(金額・構成比)



国内市場は6.4% 「SHOFU」ブランドの世界シェア拡大が事業成長の要



世界の人口増加
経済発展に伴う医療の充実
審美・予防歯科需要の拡大

歯科市場は成長市場である

◆基礎資料：Fitch Solutions
「Worldwide Medical Devices Market Fact Book June 2022」

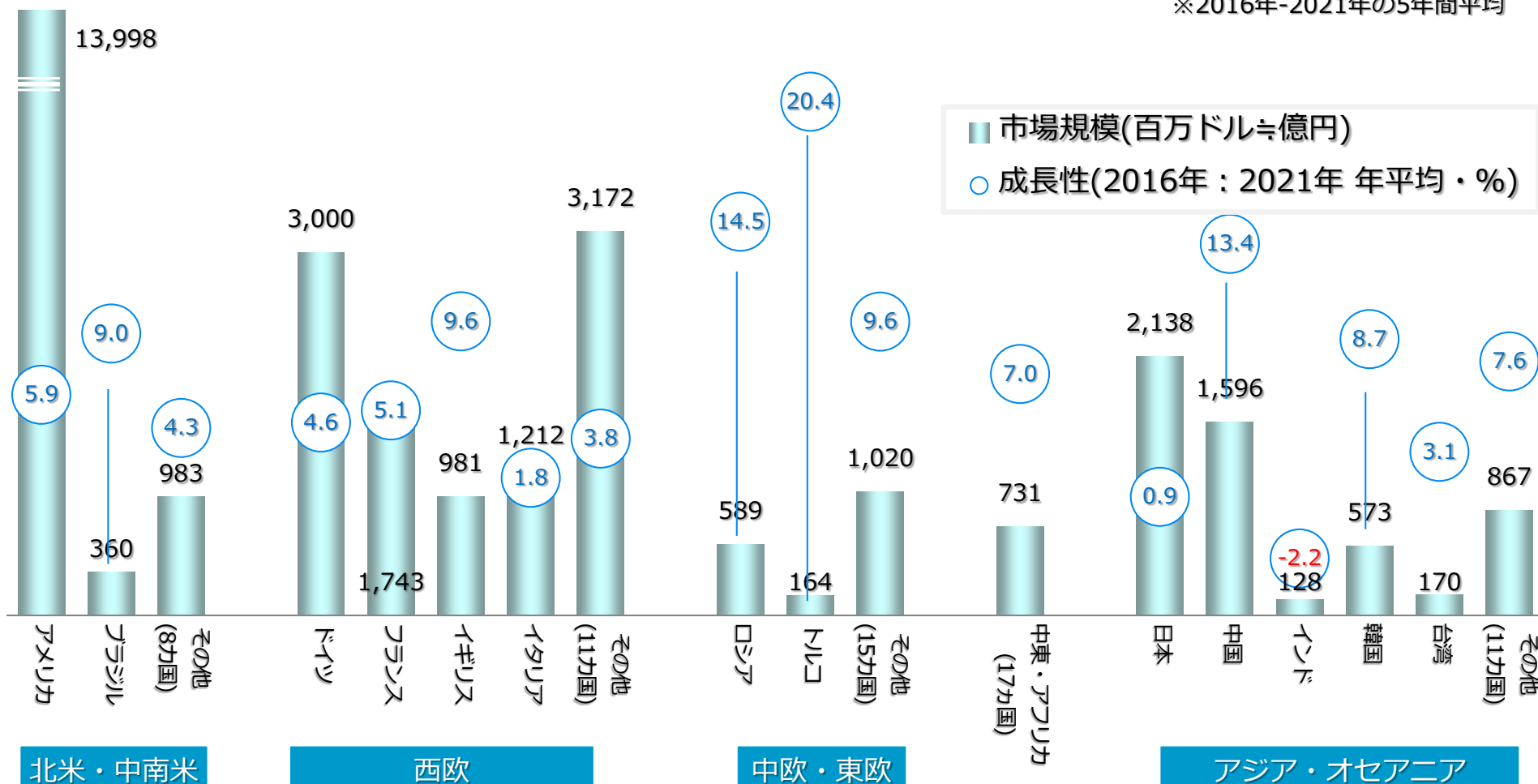
※ 2016-2021年の平均

主な国別の歯科市場規模・成長性



アメリカ市場の順調な伸びと新興国市場急成長 世界市場は年率5.7% (※) で拡大中

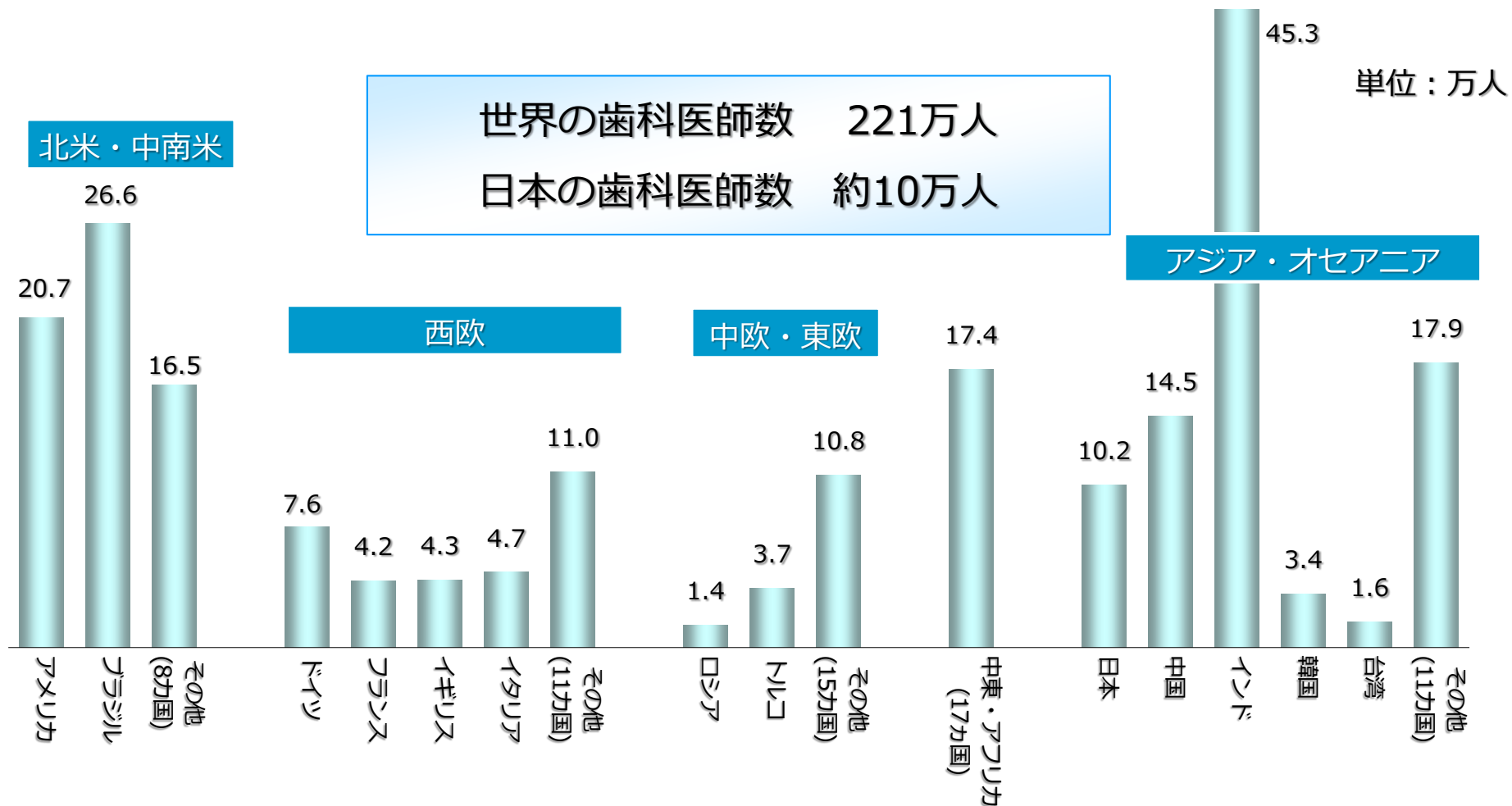
※2016年-2021年の5年間平均



世界の歯科市場—歯科医師数



中国・インドでは歯科医師数が急増 中長期で歯科市場の大幅拡大が見込める



創造的な企業活動を通じて 世界の歯科医療に貢献する



噛む
笑う
生きる
を支える

■ 国内歯科市場

- **審美/予防分野のニーズの高まり**
- 総人口やむし歯の減少
- 一定規模は維持するものの大きな成長は見込みにくい

■ 海外歯科市場

- 先進国を中心とする**巨大なマーケットの存在**
- 新興国を中心とする各地域の経済成長や生活水準向上
- 歯科医療の**需要は飛躍的に拡大**

経営資源の配分を大きく海外にシフトし 海外事業の拡大を目指す

全社目標指標

グループ売上高 500億円

<国内170億円・海外330億円>

グループ営業利益 75億円

<営業利益率15%>

あらゆる部門・機能(研究開発・生産・販売)・人材
経営全体のグローバル化をはかる

2021-2023年度 中期経営計画—全社目標



2024年3月期 全社目標

グループ売上高 315億円

<国内148億円・海外166億円>

<デンタル事業海外売上高比率 54.4%>

グループ営業利益 37.9億円 <営業利益率12.0%>

ROE (自己資本利益率) 8.0%

目標達成のための重点課題

研究開発	地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入	・三井化学・サンメディカルとの業務提携 ・M&A推進 ・グループガバナンス体制の構築
生産	生産拠点の再配置、海外生産の拡大	
営業	販売網の拡充・拠点の整備 国内外学術ネットワークの構築	
人材	グローバル人材の育成・確保	
財務	資金需要の拡大に対応するための資金調達	

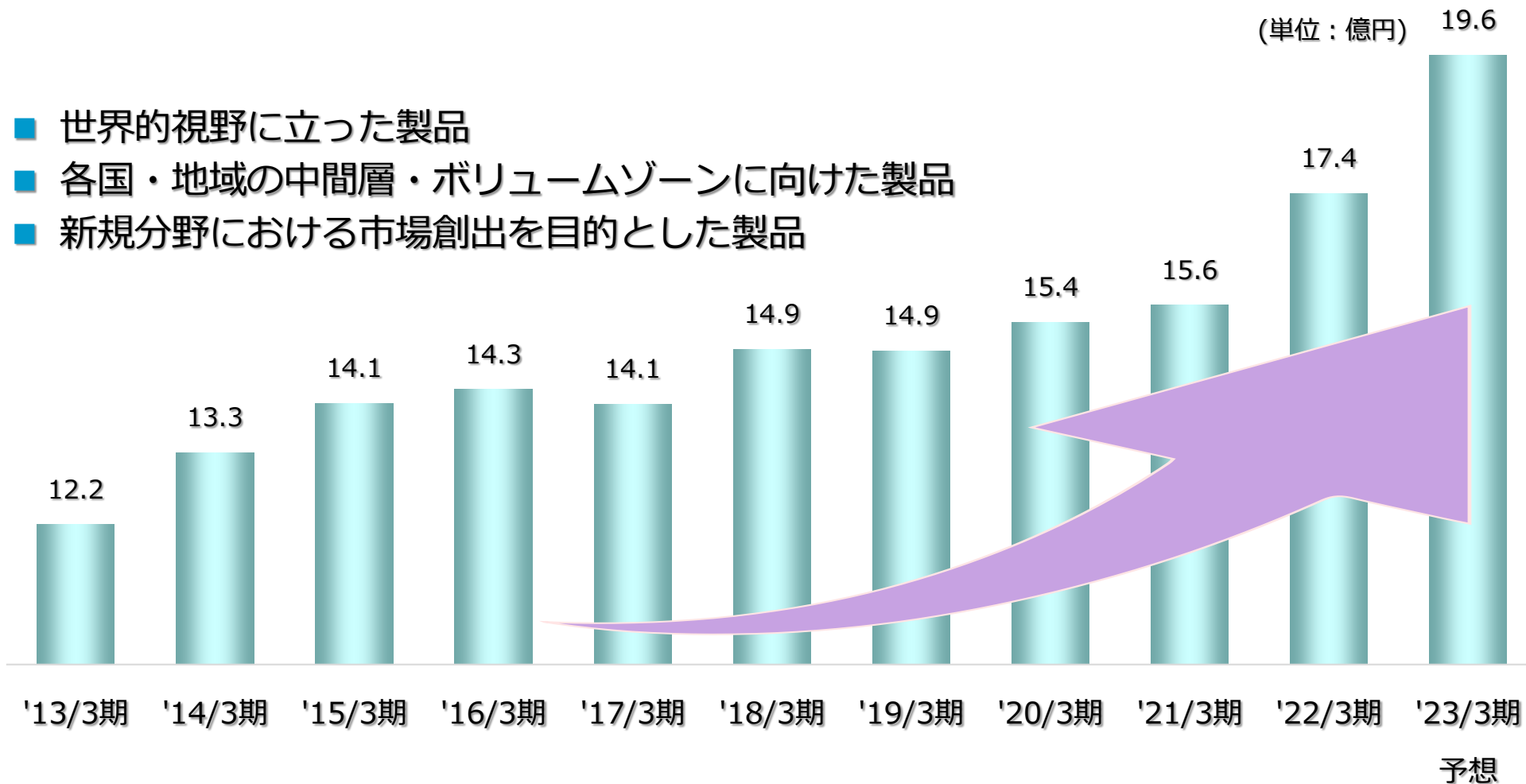
重点課題：研究開発-投資額の推移



事業拡大に伴い積極的な研究開発投資を継続 10年で約1.6倍

(単位：億円)

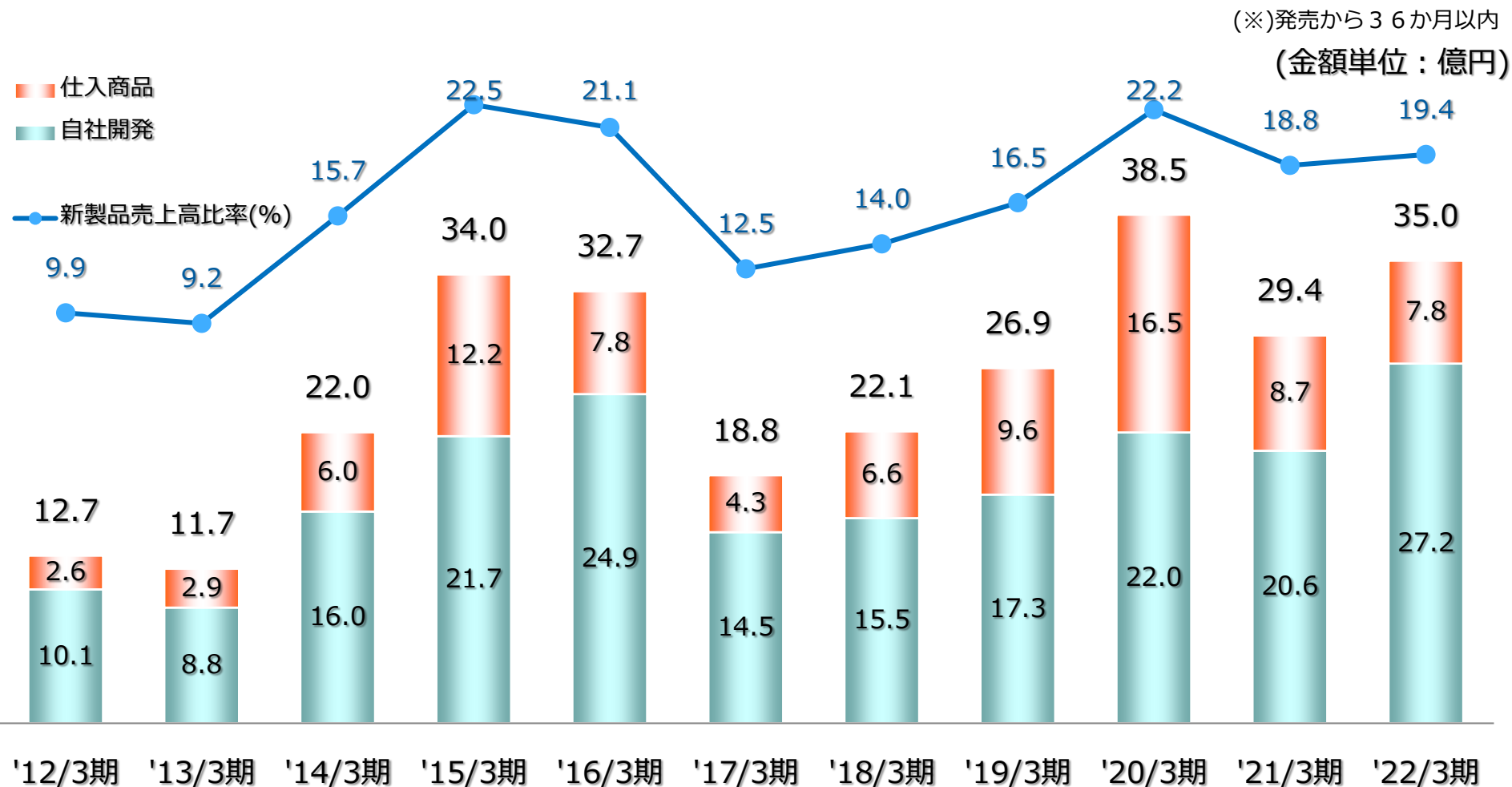
- 世界的視野に立った製品
- 各国・地域の間層層・ボリュームゾーンに向けた製品
- 新規分野における市場創出を目的とした製品



重点課題：研究開発-新製品の投入



新製品（※）売上高比率は20%以上を堅持へ 利益率が高い自社開発製品に注力



生産拠点の再配置により、国際競争力の強化を目指す

◆ 国内子会社の有効活用



滋賀松風 (滋賀)



松風プロダクツ
京都 (京都)



ネイルラボ (埼玉)

生産再配置の目的

- 短納期など顧客へのサービス向上
- 本社工場の生産能力の制約解消
- 生産コストの低減
- 為替の影響回避 ■ 高関税の回避
- 危険物・重量物の輸送コスト低減

◆ 海外生産の拡大



上海松風歯科材料
有限公司 (中国)



Advanced Healthcare
LTD. (イギリス)



Merz Dental GmbH
(ドイツ)



SHOFU Products Vietnam
(ベトナム)

海外売上比率 (50%超) と海外生産比率 (約15%)
ギャップを均して生産-販売効率アップへ

重点課題：営業-方針と取り組み



■ 基本方針

- ▶ 国内外の歯科医療業界で弊社製品の認知度を上げる

■ 具体的な取り組み

- ▶ 販売網拡充・販売拠点整備
- ▶ 国内外学術ネットワーク構築

ハンズオンセミナー/展示会の様子
(2023年1月 サウジアラビア)



【海外販売会社】



SHOFU Dental Corporation
(アメリカ)



SHOFU DENTAL GmbH
(ドイツ)



松風歯科器材貿易
(上海) 有限公司
(中国)



SHOFU DENTAL
ASIA-PACIFIC
(シンガポール)



Merz Dental
GmbH
(ドイツ)

【その他海外拠点】

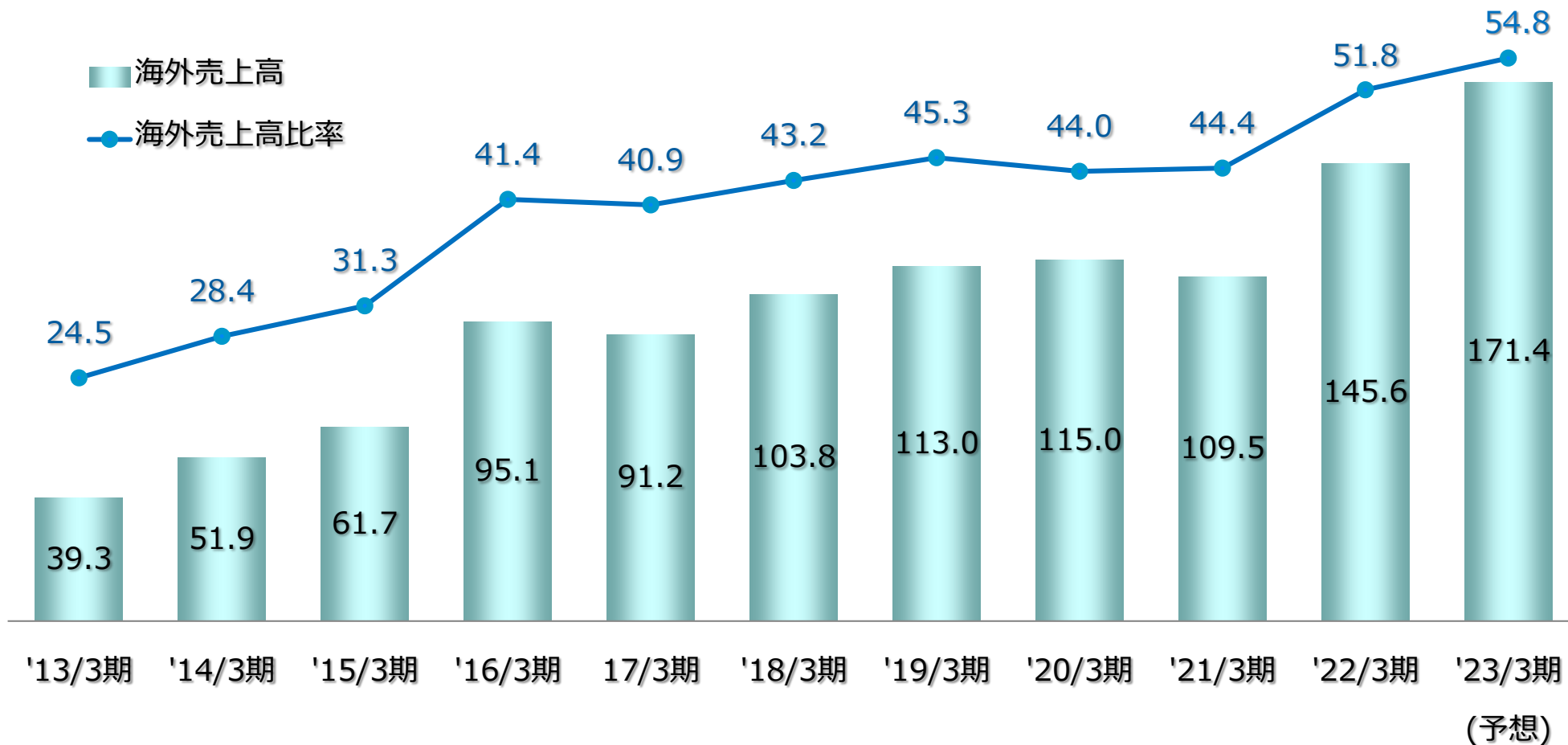
- 販売会社： メキシコ、ブラジル、インド
販売拠点： イギリス、台湾、イタリア、UAE

重点課題：営業-海外売上高の成長



直近10年で海外売上高は約4.4倍 地道な営業・情報発信活動が結実
海外売上高・海外売上高比率は引き続き上昇する見込み

(単位：億円・%)



重点課題：営業-ターゲット地域（海外）

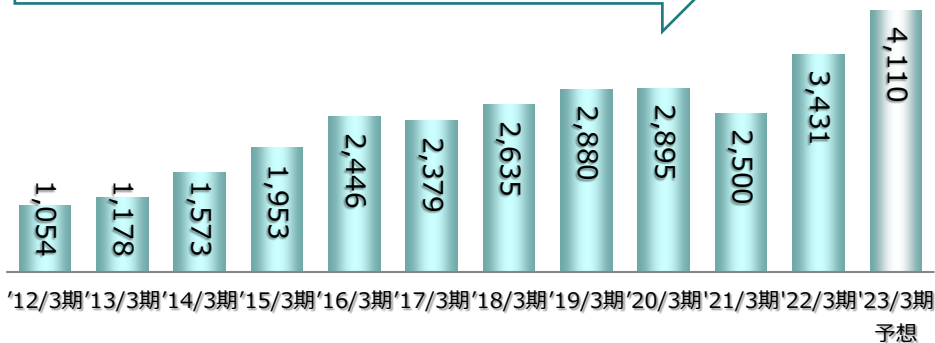


欧米ではシェア拡大 新興国では市場成長に合わせて事業規模拡大

2012/3期：2022/3期 年平均増加率

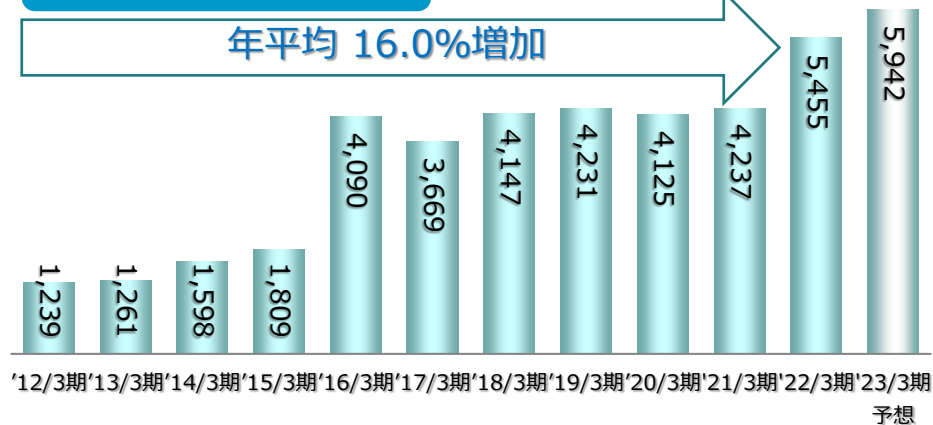
北米・中南米

年平均 12.5%増加



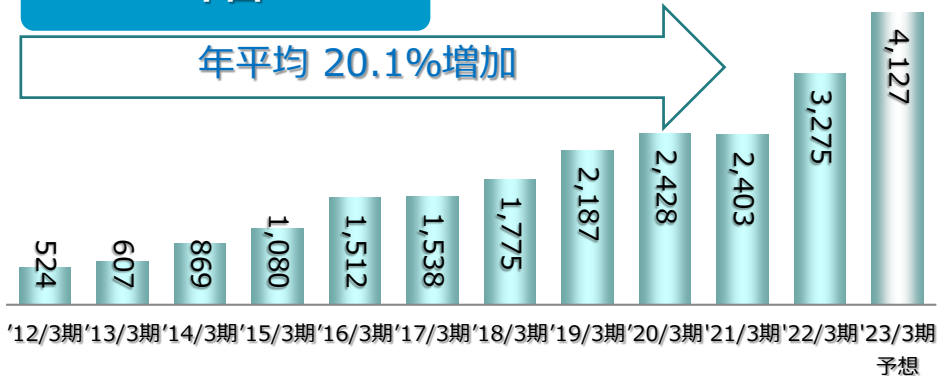
欧州

年平均 16.0%増加



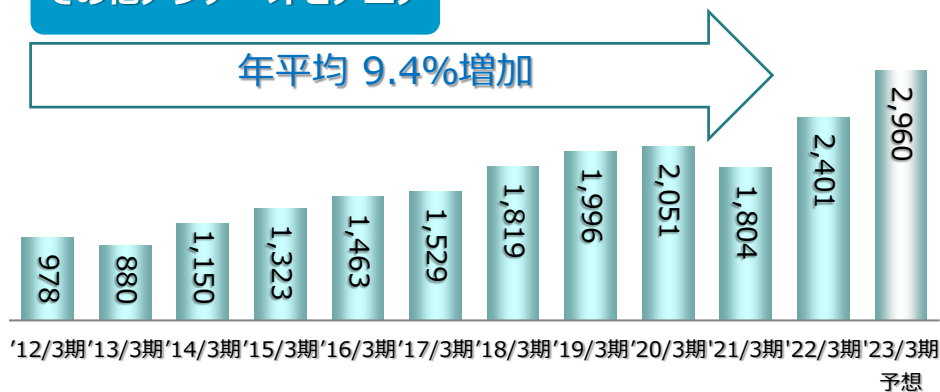
中国

年平均 20.1%増加



その他アジア・オセアニア

年平均 9.4%増加



松風のサステナビリティ



「創造的な企業活動を通じて世界の歯科医療に貢献する」という経営理念のもと、ステークホルダーの皆様と協働しながら、企業活動を通じて社会課題の解決に取り組み、中長期的な企業価値の向上と持続可能な社会の実現の両立を目指してまいります。

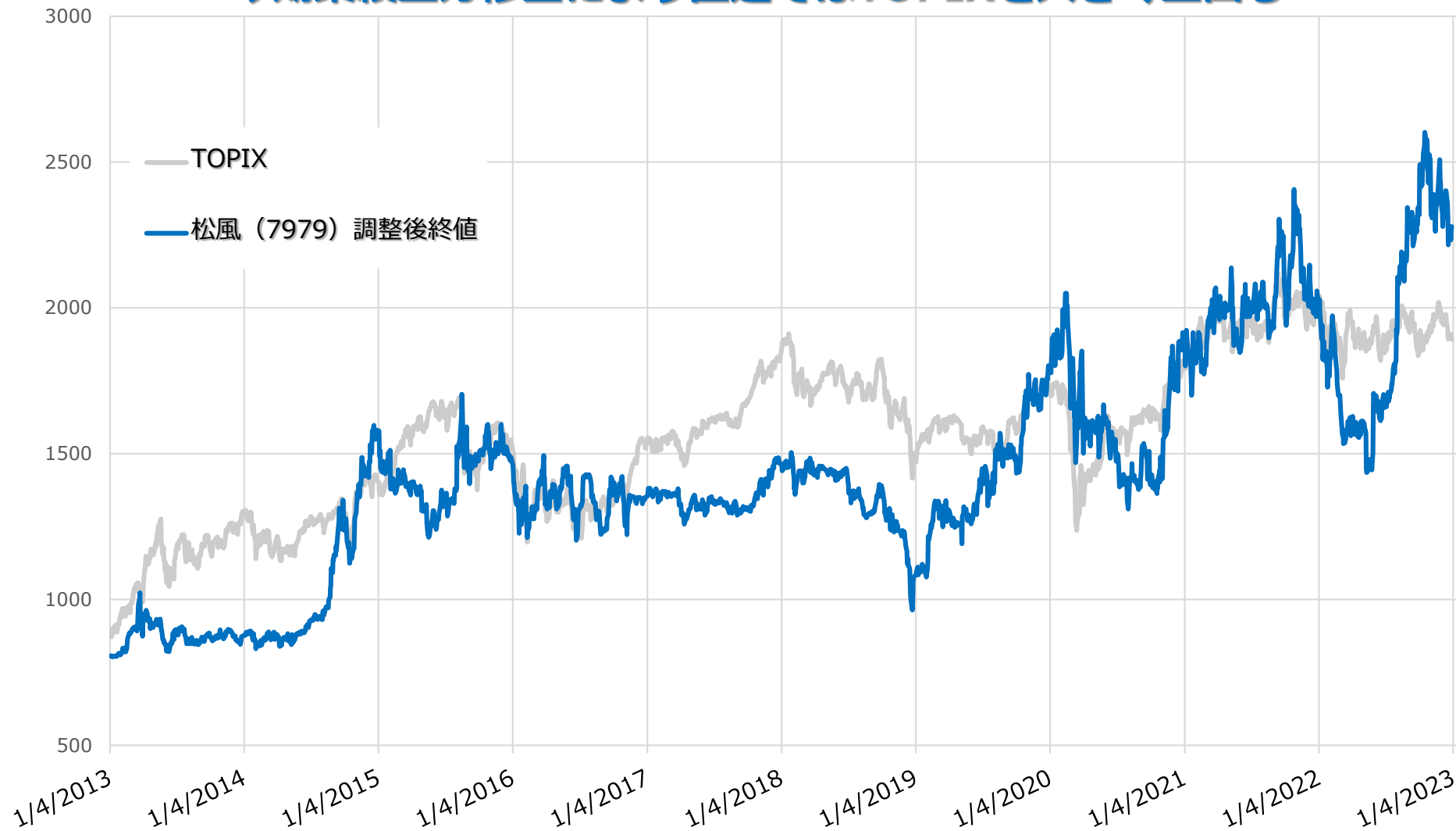
重点テーマ	マテリアリティ	SDGs
1. 人々のQOL向上への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ■ 製品の品質保証と安定供給 ■ 製品の適正使用の徹底 ■ 歯科医療課題を解決する製品・サービスの提供 ■ デンタルIQ向上に向けた情報提供 	
2. 地球環境に配慮した企業活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■ 循環型社会への貢献 ■ 気候変動への対応・脱炭素社会への貢献 ■ 環境汚染の防止 	
3. 企業価値の向上を支える経営基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人権の尊重 ■ コンプライアンスの徹底 ■ リスクマネジメントの推進 ■ コーポレートガバナンスの強化 ■ 適切な情報開示・ステークホルダーとの対話 	
4. 働きがいのある組織文化の醸成・人材づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■ 従業員の健康増進・労働安全の確保 ■ 人材育成の推進 ■ ダイバーシティ&インクルージョンの推進 ■ ワークライフバランスの実現 	

配当政策・ご優待制度

直近10年間の株価推移



今期業績上方修正により直近ではTOPIXを大きく上回る



配当政策



連結ベース配当性向30%以上 純資産配当率 (DOE) 1.7%

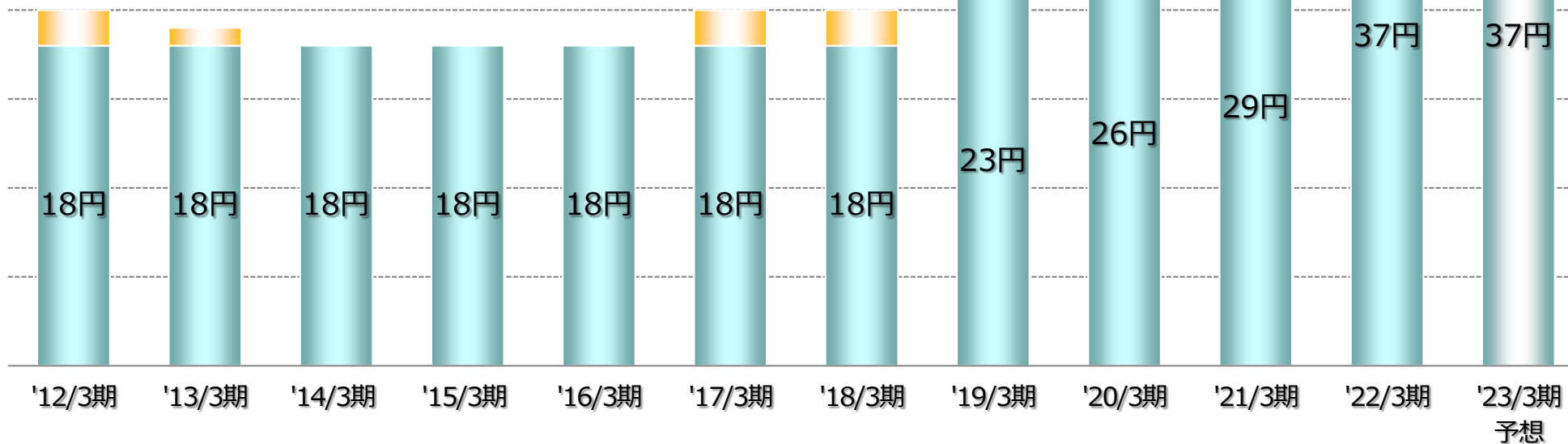
前期の普通配当実績を下回らない安定配当

■ 記念配当

■ 普通配当

着実な増配

※上場以降の連結配当性向：38.1% ('90/3期～'22/3期加重平均)



ご優待制度①—ご提供品



■ 100株以上ご所有の株主様対象・年1回 (3,960円相当)

- ◆ 薬用ハミガキ (知覚過敏、歯周病予防)

「メルサージュ ヒスケア」

(ソフトミント味、グレープフルーツミント味)

フッ素濃度が900ppm→1,450ppmに高くなり、虫歯予防にさらに効果的になりました。また、知覚過敏や歯周病予防、黄ばみ・くすみの除去など歯のトータルケアを考えたハミガキです。

- ◆ ディスポーザブルマスク

「デンタルマスクAF98」

高い細菌ろ過効率に加えて、めがねのくもり止めフィルムや会話及び呼吸が楽に行える機能を有しており、装着時の快適性に優れたマスクです。



株主優待制度の詳細については



からもご覧いただけます

ご優待制度②—ご優待価格での販売



■ 全株主様対象

無償ご提供品に加え、下記の当社取扱商品を特別価格にて販売いたします。

期末のみ実施



薬用ハミガキ
「メルサーージュヒスケア」
「メルサーージュヒスケアジェル」



薬用ハミガキ
「メルサーージュ
クリアジェル」



薬用ハミガキ
「プロフィーラ
薬用ハミガキ」



薬用液体ハミガキ
「ハピカース」



入れ歯洗浄剤 義歯用泡ハミガキ
「ピカ」 「ピカ泡クール」

*ご優待対象品(歯科関連商品)は、歯科医院を通じて販売しているものであります。

中間期末のみ実施



ジェルネイル商品
「プレミアムキット
(LEDライト付)」



ジェルネイル商品
「ジェルネイル
リピーターセット」



ハンドケア商品
「OPIハンドクリーム&
ハンドソープ」

統合報告書のご案内



■ 統合報告書 主な内容

- 会長・社長メッセージ
- SHOFU の価値創造プロセス
長期ビジョン「500億円構想」
中長期における重点課題
- 経営戦略
2021年度～2023年度
第四次中期経営計画
- 人工歯トップシェアを誇る強みと
今後の展望（特集）
- ガバナンス



統合報告書

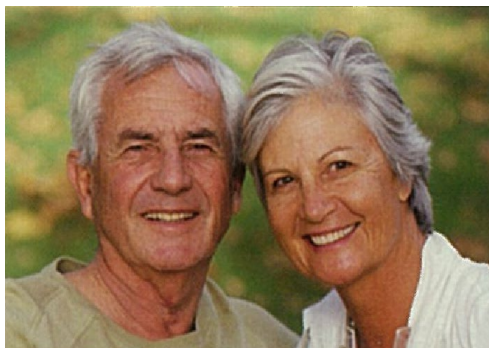
<https://pdf.irpocket.com/C7979/vlQV/MX8R/VsMR.pdf>

おわりに-当社事業の意義-

当社事業の意義



● 歯科医療の意義は、あらゆるライフステージに応じて口腔機能を維持し「食べる」「話す」という人々の基本的な営みを可能にし、
人びとの「生きる力」を支えることにあります。



● 医科が「命の医療」であるのに対して
歯科は「**生活の医療**」
当社は、より良い歯科器材の開発を通じて、
歯科医師をはじめとした歯科医療関係者の皆さまとともに、より良い歯科医療への貢献を目指しております。



本資料における予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。

実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

株式会社 松風

〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11番地

TEL 075-561-1112

FAX 075-561-1227

URL <http://www.shofu.co.jp>

E-MAIL ir@shofu.co.jp

お問合せ先 総合企画部

